

『Smart Wellness City みつけ』のまちづくり

2017.2.20 日本健幸都市連合発足式 記念講演 **見附市長 久住時男**

人口が減少しても持続できるまちへ

居住誘導ゾーン、生活機能誘導ゾーン、コンパクトビレッジの形成

地方都市型「地域活性化モデルケース」に選定

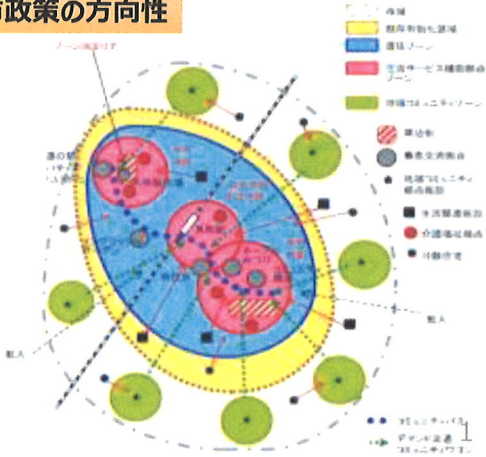
まちづくりのポイント

- ① **社会参加(外出)できる場づくり**
交流拠点の整備
- ② **公共交通網の整備**
市街地、交流拠点と地域をつなぐ
- ③ **歩きたくなる快適な歩行空間の整備**
景観整備、歩車共存道路

施策を担保する条例を制定

健幸基本条例、歩こう条例、
市道の構造の技術的基準を定める条例

都市政策の方向性



社会参加(外出)できる場づくり 市民が元気で活躍する仕掛け

【ハード整備】 人の交流拠点、外出の目的地、歩行空間



市民交流センターネーブルみつけ
H27年度利用者 503,892人



イングリッシュガーデン
H27年度入場者 141,786人



コミュニティの拠点 ふるさとセンター
H28年4月 市内9ヶ所



道の駅 パティオにいがた
H25.8月23日オープン
H27年度利用者 111万人



市民ギャラリー
旧法務局をリノベ活用
H28.3.12新規オープン



コミュニティ銭湯
みつげ健幸の湯
ほっとびあ
平成28年8月25日オープン



健幸ベンチ H28未予定465基



健幸遊具 4カ所・8遊具

【ソフト事業】 生きがい、社会貢献



悠々ライフ
H27年度321事業
延べ6,923人参加



ナチュラルガーデンクラブ
会員119名(H27)
イングリッシュガーデンの日常管理



地域コミュニティ
H28.11月市内10カ所目の組織の設立予定
人口の約83%をカバーへ



共創教育 教育コデイナー
学校に関わった地域の人
701人(H17) →7,407人(H27)



健康サポートクラブ
H27 ネットワーク436人
早朝ラジオ体操7,361人参加